CPDM
Center for Photodynamic Medicine
Kochi Medical School, Kochi University

NEWS LETTER 光線医療センター

2026年 第10号

重久立先生が第3回高知信用金庫医学研究賞成果報告会で発表

2026年10月13日、ANAクラウンプラザホテル高知（高知市）において、第3回高知信用金庫医学研究賞成果報告会が開催されました。本報告会では、高知大学大学院生の重久立先生が「“見えないがん”を光で見つける ～がん診断のいま、そして未来～」と題して講演を行い、光を利用したがん診断技術の進歩やこれまでの研究成果、さらに今後の展望について紹介しました。本報告会は市民公開講座としても開催され、県内市町村の首長や医療関係者をはじめ、多くの市民の皆様にご参加いただき、光線医療の最前線とその可能性を広く共有する機会となりました。

高知大学医学部では、昭和53年から高知信用金庫様より医学研究に対する継続的なご支援をいただいております。令和5年度には「高知信用金庫医学研究賞」が創設され、地域医療の発展を担う若手研究者の挑戦を力強く後押しいただいています。こうした長年にわたる温かいご支援は、本学における医学研究の発展と、新たな医療技術の創出を支える大きな原動力となっています。
高知大学医学部光線医療センターでは、今後も光を活用した新たながん診断・治療技術の研究開発に積極的に取り組み、その成果を高知から全国、そして世界へと発信してまいります。







光線医療 関連発表および論文

下記の光線医療関連の学会発表および論文が発刊されました。

(学会発表)
[筆頭] 重久 立(泌尿器科学講座)
「PDDの現在地と今後の展望」
エドスチラドリン発売記念講演会 in 高知　2026年9月29日　高知

[筆頭] 重久 立(泌尿器科学講座)
“見えないがん”を光で見つける！～がん診断のいま、そして未来～
第3回高知大学高知信用金庫医学研究賞成果報告会　2026年10月13日　高知

[筆頭] 井上　啓史(泌尿器科学講座)
「膀胱温存の新たな夜明け」
Urologic Oncology Web Seminnar in Osaka 2026年10月8日　大阪

[筆頭] 井上　啓史(泌尿器科学講座)
「Photodynamic Medicine for Bladder Cancer」
第64回 日本癌治療学会学術集会 領域横断シンポジウム　光線力学診断と治療の現在　2026年10月24 日　神戸

[筆頭] 藤澤 和音(外科学講座)
「T2 胆嚢癌に対する肝床切除の再考」
第62回日本胆道学会学術集会　2026年10月17日　宇都宮

光線医療センター　ニュースレター
2026年 10月 23日 発行
発行責任者・編集責任者：井上 啓史
(高知大学医学部 光線医療センター センター長)
文責：福原　秀雄
https://www.kochi-u.ac.jp/kms/CPDM/index.html